



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月3日

上場会社名 株式会社 山形銀行
 コード番号 8344 URL <http://www.yamagatabank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 長谷川 吉茂

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 笹 浩行

TEL 023-623-1221

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	10,200	9.9	936	35.5	681	32.4
2020年3月期第1四半期	11,318	0.8	1,451	37.3	1,007	34.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 5,310百万円 (310.3%) 2020年3月期第1四半期 1,294百万円 (2.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	20.89	
2020年3月期第1四半期	30.92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,810,843	152,535	5.4
2020年3月期	2,653,119	147,706	5.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 152,372百万円 2020年3月期 147,545百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		15.00		15.00	30.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	19,900	14.8	1,400	56.6	900	56.1	27.61
通期	39,100	11.2	3,300	28.8	2,100	17.2	64.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	34,000,000 株	2020年3月期	34,000,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,401,013 株	2020年3月期	1,404,965 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	32,595,532 株	2020年3月期1Q	32,592,899 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
[説明資料] 2021年3月期 第1四半期決算の概要について【単体】	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、資金運用収益や国債等債券売却益の減少などから、前年同期比11億18百万円減収の102億円となりました。また、経常費用は、金融派生商品費用等のその他業務費用が減少したことなどから、前年同期比6億2百万円減少の92億64百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比5億15百万円減益の9億36百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同3億26百万円減益の6億81百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比1,577億円増加し2兆8,108億円、純資産は同48億円増加し1,525億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、前連結会計年度末比123億円増加し1兆7,255億円となりました。預金等は、前連結会計年度末比1,726億円増加し2兆5,409億円となりました。また、有価証券は、前連結会計年度末比361億円増加し7,942億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月14日に公表いたしました業績予想に変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
現金預け金	86,123	197,888
コールローン及び買入手形	1,310	2,059
買入金銭債権	8,051	8,248
金銭の信託	481	490
有価証券	758,083	794,235
貸出金	1,713,248	1,725,550
外国為替	2,491	906
その他資産	52,907	53,364
有形固定資産	15,445	15,348
無形固定資産	3,554	3,353
繰延税金資産	1,965	374
支払承諾見返	19,281	19,307
貸倒引当金	△9,824	△10,284
資産の部合計	2,653,119	2,810,843
負債の部		
預金	2,267,133	2,373,278
譲渡性預金	101,111	167,649
コールマネー及び売渡手形	19,589	29,089
債券貸借取引受入担保金	65,505	13,010
借入金	13,505	38,212
外国為替	29	75
その他負債	16,790	14,966
役員賞与引当金	22	—
退職給付に係る負債	468	415
役員退職慰労引当金	9	7
株式報酬引当金	101	109
睡眠預金払戻損失引当金	168	168
偶発損失引当金	304	246
ポイント引当金	50	49
利息返還損失引当金	56	56
繰延税金負債	13	394
再評価に係る繰延税金負債	1,270	1,270
支払承諾	19,281	19,307
負債の部合計	2,505,412	2,658,308
純資産の部		
資本金	12,008	12,008
資本剰余金	10,215	10,215
利益剰余金	125,128	125,311
自己株式	△3,173	△3,164
株主資本合計	144,179	144,370
その他有価証券評価差額金	6,865	10,449
繰延ヘッジ損益	△3,267	△2,348
土地再評価差額金	1,109	1,118
退職給付に係る調整累計額	△1,342	△1,217
その他の包括利益累計額合計	3,365	8,001
非支配株主持分	161	162
純資産の部合計	147,706	152,535
負債及び純資産の部合計	2,653,119	2,810,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
経常収益	11,318	10,200
資金運用収益	6,095	5,930
(うち貸出金利息)	4,287	4,233
(うち有価証券利息配当金)	1,693	1,679
役務取引等収益	1,733	1,626
その他業務収益	3,148	2,026
その他経常収益	340	617
経常費用	9,867	9,264
資金調達費用	648	363
(うち預金利息)	168	103
役務取引等費用	563	610
その他業務費用	2,884	1,826
営業経費	5,519	5,719
その他経常費用	251	745
経常利益	1,451	936
特別損失	1	27
固定資産処分損	1	1
減損損失	—	25
税金等調整前四半期純利益	1,449	909
法人税、住民税及び事業税	203	253
法人税等調整額	236	△26
法人税等合計	440	226
四半期純利益	1,009	682
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,007	681

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,009	682
その他の包括利益	284	4,627
その他有価証券評価差額金	546	3,583
繰延ヘッジ損益	△299	919
退職給付に係る調整額	37	125
四半期包括利益	1,294	5,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,292	5,308
非支配株主に係る四半期包括利益	1	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

(追加情報)

(貸倒引当金の計上基準)

当第1四半期連結累計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した、当行グループの会計上の見積りに用いた仮定に重要な変更はなく、新型コロナウイルス感染症の感染拡大やそれに伴う経済活動の停滞により、貸出金等の信用リスクに影響を及ぼす可能性はあるものの、当連結会計年度後半以降は徐々に落ち着きを取り戻すことを想定しており、債務者の返済能力に及ぼす影響は限定的であるとの仮定において当行グループは貸倒引当金を算定しております。

なお、仮定に係る不確実性は高く、感染拡大状況、社会状況、経済状況が変化した場合には、当連結会計年度の業績に影響を及ぼす可能性があります。

[説明資料]

2021年3月期 第1四半期決算の概要について

1. 損益の状況【単体】

- 業務純益
資金利益は増加したものの、役務取引等利益の減少や一般貸倒引当金繰入額の増加などから、業務純益は12億93百万円(前年同期比△1億96百万円)となりました。
- 経常利益
業務純益の減少に加え、不良債権処理額の増加などから、経常利益は10億83百万円(同△4億円)となりました。
- 四半期純利益
経常利益の減少などから、四半期純利益は8億90百万円(同△2億34百万円)となりました。
なお、第2四半期公表予想値に対する進捗率は、経常利益98.5%、四半期純利益127.3%となっております。

(単位:百万円)

	2021年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計)	前年同期比	2020年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計)	2021年3月期
				第2四半期 公表予想値 (6ヵ月累計)
1 経常収益	8,713	△ 1,101	9,815	16,400
2 業務粗利益	6,526	△ 45	6,572	
3 (コア業務粗利益)	6,326	△ 51	6,377	
4 資金利益	5,886	162	5,723	
5 役務取引等利益	573	△ 147	720	
6 その他業務利益	66	△ 61	127	
7 うち債券関係損益①	△ 68	△ 1,458	1,390	
8 うち金融派生商品損益(債券関係)②	268	1,464	△ 1,195	
9 経費(除く臨時処理分)	5,184	61	5,122	
10 人件費	2,553	△ 64	2,617	
11 物件費	2,177	106	2,071	
12 税金	454	20	434	
13 実質業務純益	1,342	△ 107	1,449	
14 コア業務純益	1,141	△ 112	1,254	
15 除く投資信託解約損益	882	△ 200	1,083	
16 一般貸倒引当金繰入額(A)	49	89	△ 39	
17 業務純益	1,293	△ 196	1,489	
18 臨時損益	△ 209	△ 203	△ 6	
19 うち株式等関係損益③	429	261	167	
20 うち不良債権処理額(B)	364	214	150	
21 経常利益	1,083	△ 400	1,483	1,100
22 特別損益	△ 27	△ 25	△ 1	
23 税引前四半期純利益	1,056	△ 425	1,481	
24 法人税等合計	165	△ 191	356	
25 四半期純利益	890	△ 234	1,124	700
26 有価証券関係損益(①+②+③)	629	266	362	
27 与信関係費用((A)+(B))	414	303	110	

(注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務粗利益＝業務粗利益－債券関係損益－金融派生商品損益(債券関係)

3. コア業務純益＝実質業務純益－債券関係損益－金融派生商品損益(債券関係)

4. 業務純益＝実質業務純益－一般貸倒引当金繰入額

2. 主要勘定【単体】

(1) 貸出金

貸出金は、個人向け貸出や地方公共団体向け貸出は減少したものの、一般貸出が増加したことから、前年同期比561億円増加し、1兆7,347億円となりました。

(単位:百万円)

	2020年6月末			2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
1 貸出金	1,734,710	12,816	56,121	1,721,894	1,678,589
2 一般貸出	837,125	34,149	88,864	802,976	748,261
3 個人向け	591,009	△3,885	△2,175	594,894	593,184
4 うち住宅ローン	558,018	△1,765	△1,728	559,783	559,746
5 地方公共団体向け	306,576	△17,448	△30,568	324,024	337,144
【参考】					
6 中小企業等貸出残高	1,100,919	11,084	23,653	1,089,835	1,077,266

(注) 1. 一般貸出は、法人および個人に対する事業性貸出の合計残高であります。

2. 中小企業等貸出残高は、中小企業および個人に対する貸出の合計残高であります。

(2) 預金(譲渡性預金含む)

預金ならびに譲渡性預金は、個人預金や法人預金の増加などから、前年同期比1,775億円増加し、2兆5,466億円となりました。

(単位:百万円)

	2020年6月末			2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
1 総預金(預金+譲渡性預金)	2,546,695	172,461	177,531	2,374,234	2,369,164
2 法人預金	605,877	80,033	50,524	525,844	555,353
3 個人預金	1,677,370	75,717	77,856	1,601,653	1,599,514
4 公金預金	228,681	28,649	46,575	200,032	182,106
5 金融機関預金	34,765	△11,937	2,577	46,702	32,188

(3) 預かり金融資産の状況

預かり金融資産は、投資信託や生命保険が減少したことなどから、全体では前年同期比59億円減少し、2,747億円となりました。

(単位:百万円)

	2020年6月末			2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
1 預かり金融資産	274,742	7,343	△5,995	267,399	280,737
2 投資信託	53,199	3,603	△8,076	49,596	61,275
3 公共債	22,734	499	4,025	22,235	18,709
4 生命保険	198,809	3,241	△1,944	195,568	200,753

(注) 生命保険は有効契約残高を記載しております。

(4) 有価証券

有価証券は、国債への再投資を抑制する一方、地方債や投資信託などの収益が見込まれる資産への投資を進めた結果、前年同期比494億円増加し、7,951億円となりました。
 その他有価証券の評価損益は、前年同期比92億円減少し、150億円となりました。

【期末残高】

(単位:百万円)

	2020年6月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
1 有価証券	795,146	36,152	49,400	758,994	745,746
2 国債	174,106	15,126	△38,078	158,980	212,184
3 地方債	224,937	20,967	46,266	203,970	178,671
4 社債	117,672	△8,443	△15,402	126,115	133,074
5 株式	31,255	△1,294	△2,330	32,549	33,585
6 その他の証券	247,174	9,795	58,943	237,379	188,231
7 うち外貨建外国証券	65,667	6,655	17,538	59,012	48,129

【その他有価証券の評価損益】

(単位:百万円)

	2020年6月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
8 有価証券	15,082	5,124	△9,279	9,958	24,361
9 株式	11,917	593	△767	11,324	12,684
10 債券	2,930	△1,432	△5,754	4,362	8,684
11 その他	235	5,962	△2,757	△5,727	2,992

3. 自己資本比率(国内基準)【単体】

2020年6月末の自己資本比率(国内基準)については、現在算出中であり、確定次第別途開示する予定です。

4. 金融再生法開示債権【単体】

金融再生法開示債権は、前年同期比6億円増加し、245億円となりました。
 不良債権比率は、前年同期と同様の1.39%であり、引き続き良好な水準を維持しております。

(単位:百万円、%)

	2020年6月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,823	△179	△1,592	4,002	5,415
2 危険債権	13,392	797	1,807	12,595	11,585
3 要管理債権	7,365	△124	444	7,489	6,921
4 開示債権合計 (A)	24,580	493	658	24,087	23,922
5 総与信合計 (B)	1,768,319	13,233	56,682	1,755,086	1,711,637
6 不良債権比率 (A)/(B)	1.39	0.02	△0.00	1.37	1.39

以上